

わたしのひいおばあちゃん

桜台小学校

一年 塩川

真桜香

わたしのひいおばあちゃんは、98さいです。
あるけないので、くるまいますにのっています。
トイレは、ズツドのよこにあります。じいじ
やばあはたちがおせわをしているけれど、か
らだがおおきいので、もちあげるのがたいへ
んです。でも、「はやくしてよ!」とか「よ
けいなおせわ!」といって、ごまらせます。

それに、つかったティッシュをなげたり、い
えのひとをひっかいたり、つばをかけたりに
てしまいます。わたしは、そのときに、こわ
くなっ、て、なんであんなことをするのよ、ば
あばにきいたら、「にんちしようだからかもし
れないね。」とおしえてくれました。にんちし
ようはあずれるだけじゃなく、おこり、ほ
くなることもあるそうです。ひょうきのせい
なら、すこしかあいそうになりました。

このまえ、いっしょにおでかけをしたとき、

げんかんからじどうしゃまで、くるまいすを
おしてみました。けっ、こうスピードがで、
ひいおばあちゃんはお、かないよ。お、とい
てこわそうでした。わたしは、なにかしてあ
げたかったんだけど、しっばいしたなとお
もいました。ママが「まあかができること
いいよ。」といっ。だから、わたしにできそう
なことをかんがえました。テレビやでんきを
つけたり、トイレのとき、トイレ、トパー
をわたしたりすることかな。あと、「どうし
たの？」とが、「まっ、てることある。」とたくさ
んきいたらうれしくなっ。て、みんなをこまら
せなくなるかな。とかんがえました。
ひいおばあちゃんはお、やさしいときもあ
る。だいごんのきりかたをおしえてくれたり、
かわいなお、といっ。てくれたりします。わ
たしはそんなひいおばあちゃんがだいすきで
す。だから、しょうらいにんちしょうをお
せるおいし。さんになっ。て、もとのひいおば
あちゃんにもどしてあげたいです。